動物園を作ろう！

☆ねらい

　There is a ～. / There are ～s. 「～がいます・あります。」の文型を、図を参考に

しながら繰り返し英文で口頭練習することで、文型の定着につながる。その後、動物園の様子を文にして表現することや、自分の動物園を作り相手に紹介したり、相手の作った動物園について、たずねたり答えたりすることで、さらに文型の用法への理解を深めることができる。

☆扱う場面

　２年生のThere is a ～. / There are ～s. 「～がいます・あります」学習後

☆指導の手順と留意事項

|  |  |
| --- | --- |
| 学習活動 | 指導の仕方・留意点等 |
| 1. 新出文型導入後、①のワークシートを使って、口頭練習をする。
 | ・ワークシートの上部のモデルを参考にさせ、いろいろな動物の紹介をさせる。 |
| 1. ②のワークシートを使って、動物園の作り方や、英文での説明の仕方を再確認する。
 | ・数字や動物の名前なども確認させる。 |
| ③ ③のワークシートを使って、　 自分なりに自由に動物園を作り、それを説明する英文を　 書く。 | ・お互いにできたものを見せあい発表しあう活動や、お互いにできたものを見せずにどんな動物が何匹（何頭）いるのかをたずねる活動にも応用できる。・①で使用したワークシートを切り貼りして作成させる。 |

